

DRUG



INFORMATION

2011 No. 8

平成23年3月4日発行

外来処方における緊急購入薬品の対応について

岐阜大学医学部附属病院薬剤部
医薬品情報管理室
(内線7083)

※ Drug Information は医学部・附属病院 HP の下記アドレスにて提供しています。
<http://www1.med.gifu-u.ac.jp/web/drug-info/>

電子メールによる連絡を希望される方は下記までご連絡下さい。
di8931@gifu-u.ac.jp (担当：安田)

外来処方における緊急購入薬品の対応について

これまで、入院中に緊急購入薬品が申請・処方された患者に対して、患者が退院した後も外来処方にて院内で処方されるケースが度々あります。しかし、院内の薬剤部には緊急購入薬品の長期投与に対応できるだけの在庫を確保していないため、患者へ当日中に薬剤交付が出来ない等、トラブルが生じることがあります（参照：事例1）。

事例1)

外来処方で薬品 A が 75mg/日 (25mg 錠が 3 錠)、30 日分で処方され、3 錠×30 日分=合計 90 錠が必要となったが、薬品 A が緊急購入薬品であったため院内の薬剤部には在庫が足りない状況であった。薬剤部では薬品 A を卸メーカーから急配することとしたが、薬品 A が届くのに時間がかかるため、患者には薬品 A 以外の薬を交付して一旦帰宅して頂いたのち、担当薬剤師が患者宅に出向き薬品 A を交付した。

このため、3 月 3 日の薬事委員会における検討の結果、外来処方における緊急購入薬品の対応を以下のとおり決定致しましたので、ご連絡致します。

【外来処方における緊急購入薬品の運用】

- 1) 入院中に処方箋(処方オーダー)で運用される緊急購入の申請があった薬品については、患者の退院時に登録を外す。
- 2) 上記薬品を退院後も外来でオーダーする場合は、原則として院外処方とする。
- 3) やむを得ず退院後も院内処方でオーダーする場合は、あらかじめ処方の 3 日前までに、薬剤部へ受診日、投与量、投与日数を連絡する。

本運用は **4 月 1 日(金)**より施行することと致します。なお、本運用の実施に伴い、現在緊急購入薬品として登録されている薬品のうち、院外処方未登録の薬品(表1)を新たに院外登録することと致します。一覧表に記載のない一部の緊急購入薬品(調剤できる施設が限定されており院外処方が困難な薬品：クロザリル錠、コンサータ錠、サレドカプセル、レブラミドカプセル)については、従来通り院内処方で対応することと致します。

不明な点等につきましては、薬剤部・医薬品情報管理室(内線 7083)までご連絡ください。

表1. 緊急購入薬品のうち院外未登録のため新たに院外登録する薬品

医薬品名(成分名)	薬品分類
アフィニトール錠 5mg(エベロリムス)	抗悪性腫瘍剤(mTOR 阻害剤)
カレトラ配合内用液 160mL(ロピナビル、リトナビル)	抗ウイルス化学療法剤
ザイボックス錠 600mg(リネゾリド)	オキサゾリジノン系合成抗菌剤
スーテントカプセル 12.5mg(スニチニブリンゴ酸塩)	抗悪性腫瘍剤(キナーゼ阻害剤)
ゼリットカプセル 15mg(サニルブジン)	抗ウイルス化学療法剤
タイケルブ錠 250mg(ラパチニブトシル酸塩水和物)	抗悪性腫瘍剤(チロシンキナーゼ阻害剤)
ドパゾール錠 200mg(レボドパ)	パーキンソニズム治療剤
ネクサバール錠 200mg(ソラフェニブトシル酸塩)	抗悪性腫瘍剤(キナーゼ阻害剤)
ミコブティンカプセル 150mg(リファブチン)	抗酸菌症治療薬
レイアタツカプセル 200mg(アタザナビル硫酸塩)	HIV プロテアーゼ阻害剤
レナデックス錠 4mg(デキサメタゾン)	副腎皮質ホルモン製剤
レバチオ錠 20mg(シルデナフィルクエン酸塩)	ホスホジエステラーゼ 5 阻害薬
アドベイト注射用 2000 単位(ルリオクトコグアルファ)	遺伝子組換え型血液凝固第Ⅷ因子製剤
イノレット 50R 注(ヒトインスリン)	インスリン製剤
ソマバート皮下注用 20mg(ペグビソマント)	成長ホルモン受容体拮抗剤